

# 吹奏楽部 定期演奏会

九月二十日(日) 日に松山市民会館で第二十一回定期演奏会を開催しました。今年度は休校の期間が長く、多くの演奏会や大会も中止になる中で、本日に定期演奏会が開催できるのか不安になりながら準備を進めてきました。観客は吹奏楽部保護者と学校関係者のみ、インターネット生中継という、例年とは違う形で無事に開催・終演できたのは、多くの方に御助言・御協力をいただいたおかげです。誠にありがとうございました。

当たり前のことではありますが、最後の最後まで微調整を繰り返して、本番では一生懸命に演奏をする生徒たちの姿は大変素晴らしいものであったと思います。三年次生の気高く、三年間の誇りに満ち溢れた姿も忘れられません。特に部長の青野さんが本番の挨拶でみせた、一人の高校三年次生としてこの状況に負けてしまいたいような自分、それでも部長として涙を堪え最後まで部員に声を掛ける姿は、北条高校吹奏楽部の伝統と強さを私に教えて



くれました。前任の池田先生をはじめ、これまで御指導くださった皆様の方に感謝申し上げます。今年は大歓声や賞をもらうことがない年になりました。生徒たちはつらかったと思います。それでも、その分、この定期演奏会に全てをぶつけることができました。立派に成長して、「そんな時代もあったね」といつか笑って話せることでしょうか。今後とも吹奏楽部の応援をよろしくお願いいたします。

※11/15(日)第三十四回愛媛県高等学校総合文化祭で優秀賞を受賞し、来年八月に和歌山県で開催される全国高等学校総合文化祭への出場が決定しました。

## 令和二年度 修学旅行



二年次生は十月二十一～二十三日に二泊三日で長崎県へ行きました。今年度は新型コロナウイルス感染の広がりに伴い、実施を危ぶまれることも度々ありましたが、多くの方々への御協力の下、実施することができました。何よりも生徒達が大変喜んでくれたことがよかったです。ここで三人の生徒の感想を載せてさせていただきます。

「とても楽しい修学旅行となりました。楽しむだけでなく、真剣に長崎の歴史について学ぶことができました。また、班の友達のことをよく知ることができ、より絆が深まったと思います。」

「本当に楽しかったです。三日間

がとても短く感じました。移動のバスでも様々な景色を見ることができたり、友達とたくさん話すことができました。また、ハウステンボスはとても広く、もっと時間が欲しかったです。人生最後の修学旅行、本当に楽しかったです。」

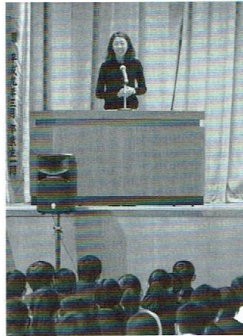
「制限が多い修学旅行になったけれど、僕は、特に不自由を感じず、三日間を過ごすことができました。あえて言うなら、二日目に雨が降ったことが残念だったぐらいです。しかし、最終日は天気も回復し、雲一つない快晴のもと、たくさん思い出を作ることができました。準備してくださった方々に感謝します。」



# 文化祭

十一月六日金曜日、令和二年年度の文化祭が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のために食品を扱う模擬店やバザーの実施は中止となりましたが、新しい試みも加えた様々な展示、発表を行いました。

また、三井住友海上陸上競技部アドバイザーの土佐礼子氏をお招きし、「走ってきた道」というテーマでお話していただきました。



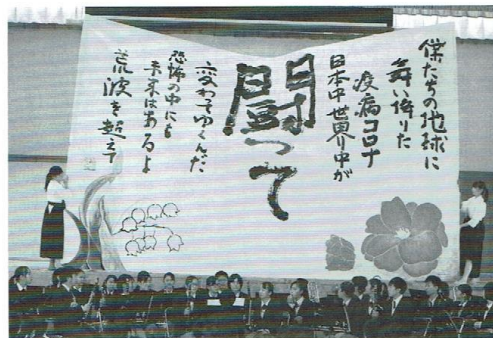
## 〈教室展示〉

- 日本文化部（華道）
- 書道部・書道選択生
- 報道部（写真・放送）
- ボランティア部
- 美術・工芸部及び美術工芸選択生
- 人権委員会（商業研究部）
- 家庭科・家庭クラブ
- 韓国語・ALIT
- 産社・総合学習・総合研究

理科・キャリア  
生徒会（キヤップアート・元氣玉）  
二・三年次（黒板アート）  
三年次（アンブレラスカイ）



新しい試みとして黒板アートや、アンブレラスカイ等を行いました。鮮やかなアンブレラスカイの下や各ホームルームが工夫を凝らした黒板アートの前で、楽しく写真を撮る姿が見られました。文化祭後には生徒が撮った写真でフォトコンテストを開催する予定です。



## 〈ステージ発表〉

- ステージ発表Ⅰ  
生徒保健委員会  
（新型コロナウイルス感染予防  
なぎなた選択生・吹奏楽部  
（リズムなぎなた）
- 書道部・美術部・吹奏楽部  
（書道パフォーマンス）
- コーラス部（合唱・ミュージカル）
- ステージ発表Ⅱ  
吹奏楽部（合奏）
- ステージ発表（自由参加）  
音Ⅰ・音Ⅱ・音Ⅲ・声楽・器楽・  
総合研究（音楽）選択生  
（研究内容・演奏発表・ミュージ  
カル）

## PTA研修会

十月十七日土曜日PTA研修会が行われました。コロナ禍ということもあり、有志による参加で本校の藤本教諭による陶芸講座と情報交換を行うこととなりました。

陶芸講座では「手びねり」により、作品を制作しました。土のやわらかさから、なかなか思い通りの形に成形できず、試行錯誤しながら黙々と制作をする時間が過ぎました。短い時間ではありましたが、思い思いのオリジナリティ溢れる作品となりました。素焼きをすると、どのように仕上がるのが楽しみです。また、陶芸講座後には、意見交換の時間を持つことができました。御参加のPTA研修会となりました。御参加いただき、ありがとうございます。

